

# 高校教諭が企業見学

## 生徒の進路指導の参考に

中小企業家同友会  
諏訪支部が初実施

県中小企業家同友会  
諏訪支部は13日、独自  
の取り組みとして会員  
企業に高校の進路指導  
担当教諭を招く見学会  
を初めて開いた。地元  
企業に興味を持ち、学  
生の就職の選択肢とし

てもらう狙い。岡谷市  
の製造と小売、清掃の  
7社で行い、諏訪地方  
を中心に9校の11人が  
業務内容や社風などを  
見て回った。

参加し、毎月の例会で  
討論会などを行う。今  
回の見学会は試験的に  
実施し、今後は支部管  
内の他市町村での開催  
を目指すとしている。  
精密部品加工の牛越  
製作所（本社・田中町  
2）では、支部長の牛  
越弘彰代表取締役が工  
場を案内。使用する精  
密加工機や扱う製品、  
業務に当たる従業員の  
様子などを紹介した。  
見学前には、自社の概  
要や求める人材像、社



員の教育方法などに  
いても語った。

岡谷工業高校の進路  
指導主事、山口隆教諭

進路指導担当の高校教諭が岡  
谷市の企業を巡り、業務概要  
や職場の印象を持ち帰った

は「生徒の  
約6割は就  
職を希望す  
るが、実際

に見ないと具体的なこ  
とを生徒に発信できな  
い」と今回の試行を歓迎し、「地元を根差す  
会社が地元の人を育て  
ることが地域の発展に  
つながる」と述べた。  
牛越支部長は「見学  
会に来ていただいたこ  
とだけで、目を向けて  
もらっていると分かっ  
た。地域に働ける会社  
があると伝わり、選択  
肢が地元にもあると知  
ってもらえれば」と話  
していた。

2017.10.14 (土)

岡谷市民新聞